

仙台市議会議員(太白区)

市政報告 Vol.7

令和5年7月1日

《 発行人 》ちば修平
《 会 派 》自民党
《 事務所 》〒982-0807
仙台市太白区八木山南二丁目1-74

《 TEL&FAX 》
022-796-2570

メール shuric009@gmail.com
公式HP <https://chiba-shuhei.jp>

未来に誇れる仙台へ！

ちば修平

しゅりへい

コミュニケーション力×構想力×政策実現力
松下政経塾出身 元全国紙記者

ちば修平プロフィール

生年月日	昭和50年1月24日	職歴	毎日新聞 記者 公益財団法人松下政経塾(第30期)	尊敬する人物	白洲次郎・原敬・松下幸之助
出身校	私立太白すぎのこ幼稚園 仙台市立上野山小学校 仙台市立山田中学校 宮城県仙台第一高校(高45回) 北海道大学(法学部) 京都大学大学院(公共政策専攻)	役職	自民党会派・副政調会長 市民教育委員会・副委員長	愛読書	「指導者とは」(R・ニクソン)
		活動	仙台市立八木山南小学校 PTA会長 八木山駅前商店会 顧問 太白消防団八木山分団 所属	家族	妻・長男(8歳)
				趣味	茶道(裏千家) 剣道(二段)

ご挨拶

日頃よりの温かいご支援に感謝申し上げます。6月に今任期最後の仙台市議会定例会が閉会しました。令和元年8月に初当選をさせて頂いてからの4年間、夢中で仕事に取り組み、市民の皆様の声を議会の場に届け、議論して参りました。

保守思想の父・E.バークは、「国家とは祖先から受け継ぎ、次の世代に引き継ぐ3世代の共同体」と述べています。すなわち、政治家は先人の思いをくみ、次世代への責任に耐えうる議論をし、私たちが大切にしてきた有形無形のもの、引き継いでいかねばならないということです。

私の志は、額に汗するまじめに働いた人々が報われ、日本人であることに自信と誇りを持てる社会を、先人から引き継いだ日本人のぎずなと国柄を次の世代に「つないで」いくことです。物心一如の繁栄を実現し、未来に誇れる仙台へ。引き続き、皆様のご指導、ご支援のほど、宜しくお願いいたします。

仙台の教育環境を整える！

校庭、体育館が使用できない学校における 児童生徒の運動機会の確保

一般質問

令和5年6月一般質問

学校建て替え等で校庭が使えない児童生徒の運動機会の確保のため、専門家の知見を活かした事例集の作成を。
校庭と体育館の双方が4年間使えない上野山小学校の件には最大限の配慮を。今後、同様の状況避けるべき。

市長

議員がご指摘になったような状況が生じていることを感じた。どの学校でもその子供たちにとって、十分に満足していくような環境が整うよう、様々に連携し取り組んで参りたい。

教育長

専門家の助言を頂きながら好事例を集約して参りたい。設計が完了し、工事着手予定の学校では、仮設校舎内に運動スペースを設けるほか、学校と工夫に努めたい。今後は校庭と体育館が同時に使用できない状況が可能な限り生じないよう検討したい。
※千葉の一般質問後、仙台市教委が上野山小学校を現地確認。現時点で、校庭での運動スペース確保に向け検討を始めたとのことです。

解説

本市では昨年度から老朽校舎等の建て替えラッシュのサイクルに入り、今年度の段階では長町中、上野山小、中田中など計10校が対象となっています。スポーツ医学の観点からは、子供時代のスポーツは健康寿命を延ばすための健康・医療戦略の入り口と位置付けられており、骨や筋肉の健全な発達、将来的なメタボやロコモを防ぐ観点からも大変重要です。



仙台の医療を守る！

4病院再編構想

一般質問

令和5年6月一般質問

経営難に苦しむ仙台赤十字病院、東北労災病院の2病院への支援策の検討を。

解説

仙台赤十字病院の経営状況は、宮城県環境福祉委員会に提出された資料によると、医業利益は平成29年度から赤字が続き、令和3年度では4億2600万円の赤字となっています。また、築42年の病院施設も老朽化が進み、建て替えが必要ですが、移転先が予定されていた現日赤の西側敷地は土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)及び土砂災害警戒区域(イエローゾーン)を含み、病院に適さないとの評価がなされました。本市の医療政策のみならず、地域コミュニティの一員としても大変重要な役割を果たしている仙台赤十字病院ですが、経営的な問題をクリアし、持続可能性を担保するために、具体的な支援策を検討すべきだと考えます。

活動報告



4月

死亡事故を受け、八木山本町の交差点脇にハイウェイ灯を設置



5月

青葉まつりに仙台藩士会の一員として参加



5月

仙台を訪れた筑波大学付属中学校の生徒に講義



6月

ひたすら地域を歩き、声を聞かせて頂く

4年間の主な質問項目と実績※赤字は実現

経済・
経済安全保障



- 若者が自ら起業し活躍するスタートアップ支援充実を
- 次世代放射光施設を核とするリサーチコンプレックス形成
- スーパーシティ構想の推進
- 電力安定供給の確保を国に要望を
- 首都直下地震等のBCPの観点から、首都圏の企業の本社機能の一部を仙台誘致
- 都市間競争を見据えた経済専任の副市長を

仙台の薫りがする
まちづくり



- マイナカードで印鑑登録証明の窓口申請可能へ
- 伊達文化伝統の「仙台門松」の市庁舎設置へ
- 伊達家霊廟の瑞鳳殿、大年寺山公園無尽灯廟の石灯籠の耐震化補修
- 八木山動物公園駅周辺のまちづくり
- 長町エリアを賑わいの交流拠点に
- 秋保の太白CCメガソーラー問題

安全・危機管理



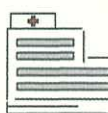
- 大規模太陽光発電施設(メガソーラー)等規制条例を議員立法で成立。パネル大量廃棄時代を見据えたりユース、リサイクルの努力義務化等
- 所有者不在の大規模擁壁問題
- 大規模谷埋め盛土調査と宅地防災への啓発
- 弾道ミサイル対策で大規模地下緊急一時避難施設を使った避難訓練
- 北朝鮮の拉致問題解決への啓発、教育の強化
- 本市上空を通過した中国の偵察気球の情報共有
- 就職氷河期世代、引きこもり支援

教育・
子育て支援



- 弱視の屈折検査の専用機器導入が決定
- 仙台市立八木山中学校体育館の部分改修
- 人口減少対策としての「ライフプラン教育」
- 校長再任用制度の活用を
- 仙台版コミュニティ・スクール充実
- 教育格差の是正
- 脳科学の観点からスマホ使用のルール作りを

安心の生活・
介護・医療



- 4病院再編構想と仙台医療圏への影響等
- 物価高騰支援策
- 健康寿命を伸ばし、浮いたお金で医療費にかける「逆介護」政策の提案
- アウトリーチ型子育て支援
- 子ども食堂への手厚い支援
- 高齢者施設で働く寄り添いボランティア育成支援
- 児童クラブに通う発達障害児と親の支援と放課後等デイサービスの併用

ちば修平が考える今後の課題

学校給食の無償化、子供医療費の助成拡大を

少子化対策として、本市も学校給食の無償化、子ども医療費の助成を高校3年生まで拡大、を実現すべきです。一方で、財源の問題や全国一律で進めるべき問題でもあるため、「異次元の少子化対策」を打ち出す国に対し、地方から積極的に声を上げるよう求めて参ります。

生成AI(人工知能)の適切な利用

ChatGPTに代表される生成AIは、住民サービスの向上や業務の効率化につながることが期待されています。一方で、情報漏洩のリスク等、活用には懸念も指摘されているのが現状です。本市として、有効な活用策や具体的な課題を踏まえた対応を検討するよう求めて参ります。

詳しい
一般質問や
質疑応答は

仙台市議会インターネット議会中継

